

国語

課題チャレンジ

文章と図表などを結び付けながら内容を捉えよう

対象学年

1・2・3年生

たしかめよう

「三」の問題に挑戦してみよう！

チャレンジ

組名前

光村図書 第1学年 シカの「落ち穂拾い」 P118

◆ P123 L 「落ち穂拾い」が多く生じる春は、シカの本来の食物が不足している時期なのである。」とありますが、筆者はどのような調査結果に基づいて、このような結論に導いたのでしょうか。次のア～ウから最もふさわしいものを選び符号で答えなさい。

- ア 「落ち穂拾い」に出会う割合は、他の季節に比べて春が非常に高く、一方で、シカの本来の食物であるイネ科の草の供給量も、他の季節と比べて春が非常に高いという調査結果。
- イ 「落ち穂拾い」に出会う割合は、他の季節に比べて春が非常に高く、一方で、シカの本来の食物であるイネ科の草の供給量は、他の季節と比べて春が非常に低いという調査結果。
- ウ 「落ち穂拾い」に出会う割合は、他の季節に比べて春が非常に低く、一方で、シカの本来の食物であるイネ科の草の供給量は、他の季節と比べて春が非常に低いという調査結果。

ヒント

- ・「図1」を見て、春の「落ち穂拾い」に出会う割合を他の季節と比較してみよう。
- ・「図2」を見て、春の「イネ科の草の供給量」を他の季節と比較してみよう。

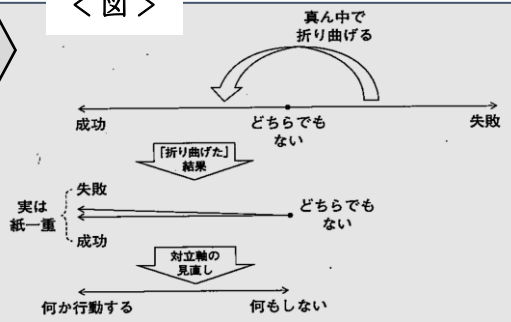
解答

効果(変化・強調)

【2本文】

今回はこうした①固定観念を異なる視点から見ることで新しいものの見方や考え方ができるという「やわらかい頭の使い方」の事例を解説したいと思います。

< 図 >



② ——— 線部
① 「固定観念を異なる視点から見る」とありますが、本文中に示されている具体例として最も適切なものを、次の1から4までの中から1つ選びなさい。

解説

本文中の「固定観念を異なる視点から見る」という部分と図を結び付けて考えてみると、「行動する・しない」という対立軸が見えてきます。

ポイント

難しい文章の内容を捉えるには、文章と図表などを結び付けながら読むことが大切です。同時に、図表を用いた筆者の意図や、それぞれの図表の効果を考えながら読むと、より効果的です。



〈図表等とその効果〉

- ・図解…本文の説明を補足する。
- ・絵(イラスト) …架空のものも含め、想像しやすくする。
- ・写真…実際にあるもの、現実のものを証明する。
- ・グラフ…変化を捉え易くする。
- ・表 …比較しやすくする。 など

光村図書 第2学年 生物が記録する科学

P 42 ↓

◆ P 47 筆者は、図3「いっしょに潜水を繰り返すアデリーペンギン3羽の潜水行動」を提示することで、読者にどんなことを分かりやすく伝えようとしていますか。次のア〜ウからふさわしいものを二つ選び符号で答えなさい。

- ア 潜水開始と終了を一致させ、ウエッデルアザラシに捕食されないようにしていること。
- イ 餌を巡る競争を避け、異なる深さで餌を捕っていること。
- ウ 3羽のペンギンたちは、高い潜水能力を発揮し、少しでも多くの餌を捕ろうと競い合っていること。

ヒント

・「図3」の、それぞれのペンギンたちの潜水深度に注目してみよう。ここから何が分かるだろう。

・「図3」の、それぞれのペンギンたちの潜水開始時間と終了時間に注目しよう。なぜ一致させているのだろう。

解答

・
・

効果(比較)

光村図書 第3学年 月の起源を探る

P 44 ↓

◆ p 47 図4は、「巨大衝突説」による月の形成の過程を分かりやすく示したのですが、月や天体に詳しくない読者にも分かりやすく伝えるようにするために、どのような工夫がされているでしょうか。次のア〜ウからあてはまるものを二つ選び符号で答えなさい。

(下段に続きます。)

ア 図に補足説明を加え、本文の説明をより想像しやすくしている。
イ 地球と月をそれぞれ比較しながら示している。
ウ 本文に記されている月の形成の過程に沿いながら順序立てて示している。

ヒント

・まず、P 47 L 12 を読み、「巨大衝突説」における月の形成の過程」を理解しよう。
・その上で「図4」を見て、もし「補足説明」がなかったら…、もし順序立てて示されていないかったら…など想像しながら考えてみよう。

解答

・
・

効果(想像)

【まとめ】

書き手は、図、表、グラフ、写真などを用いて、文章の内容を読み手に分かりやすく伝えよう工夫したり、主張に説得力をもたせようと工夫したりしています。このような書き手の意図や、それらの効果について考えながら読むと、難しい内容でも捉えやすくなります。

また、自分で文章を作成する際には、図表等を用いて書いてみましょう。実際に書いてみて、はじめて書き手の意図や図表等の効果が実感できます。

・第1学年 シカの「落ち穂拾い」… イ

※筆者は、季節ごとの「落ち穂拾い」に出会う割合(図一)と、イネ科の草の供給量(図二)の調査結果に基づいて、「『落ち穂拾い』が多く生じる春は、シカの本来の食物が不足している時期なのである。」という結論に導いています。

第2学年 生物が記録する科学 … ア・イ

※14段落の内容と、「図3」に示されているペンギンたちの潜水深度の違いとを結び付けると、餌を巡る競争を避け、異なる深さで餌を捕っているペンギンたちの工夫が読み取れます。また、15段落の内容と、「図3」に示されている、一致した潜水開始・終了時間とを結び付けると、ウエッデルアザラシに捕食されないようにするペンギンたちの工夫が読み取れます。

答え

・第3学年 月の起源を探る … ア・ウ

※図だけでは想像しづらい事柄を言葉で補足説明したり、月の形成の過程を順序立てて示したりすることで、読者に分かりやすく伝えていきます。